

## ★県北地域の感染症発生状況（12/2～12/8 福島県感染症発生動向調査より）

※詳細は「福島県感染症発生動向調査」で検索してください。

- 定点把握疾患：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病が流行しています。  
インフルエンザ、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症が小流行しています。

## 今月のトピックス

### ★昭和37～53年度生まれの男性の皆様へ 「風しん抗体検査・予防接種」を受けましょう！

皆さんに予防接種を受けてもらえるとうれしいです

昨年から今年にかけて、関東地方で風しんの流行が続いています。

風しんは、感染者の飛沫（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。

大人になって感染すると無症状～軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあります、家族や周囲の人に感染を拡げてしまう恐れがあります。社会全体が免疫を持つことが重要です。予防接種の対象となった方は早めに受診しましょう。



### 対象となる男性には無料のクーポン券が送られます

公的な予防接種を受ける機会がなかった、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は風しんの抗体保有率が他の世代に比べて低く（約80%）なっています。

そこで、令和4年3月31日までの期間に限り、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日に生まれた男性を風しんの定期接種の対象とし、風しんの予防接種を実施することとなりました。

対象の方には市町村より、原則無料で抗体検査・予防接種を受けていただけるクーポン券が交付されます。あなた自身とこれから生まれてくる世代の子どもを守るために、ぜひ、クーポン券を使って早めに抗体検査と予防接種をお受けください！

もしも、抗体検査の予約をお願いします。



#### <クーポン交付時期>

- 昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性：平成31年度（令和元年度）（交付済み）
  - 昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性：令和2年度（※）
- ※令和元年度に受診を希望される場合はお住まいの市町村担当課にご連絡ください。

### <インフルエンザが流行しています>

県内の1地点あたりの患者報告数は、注意報レベルとなる10.00を超えました(12.8人)。

インフルエンザは高熱、関節痛等全身の症状が突然現れます。併せて、普通の風邪と同様、鼻汁、咳等の症状もみられます。

まれに、乳幼児では脳症を、高齢者は肺炎を伴うなど、重症化するおそれがありますので、早期受診を心掛けてください。

また、ワクチン接種や手洗いの励行、外出時のマスクの着用など予防対策に努めましょう。

発行日 令和元年12月17日  
発行元 福島県県北保健所  
医療薬事課  
住所 〒960-8012  
福島市御山町8-30  
電話 024-534-4113  
ホームページ  
検索キーワード

福島県県北保健所